

緩勾配対応防災瓦 緩太郎

耐風性・防水性・安全性

トリプル性能が信頼の証。

地震と台風を避けて通れない日本において、強くて丈夫な住まいづくりは永遠のテーマ。防災住宅に対するニーズが高まる今日、瓦の使命も従来以上に重要性を増しています。岩福セラミックスでは、防災瓦緩太郎に続き高性能防災瓦「緩太郎」を新たに開発しました。3つの防災性能を飛躍的に向上させ、緩勾配にも対応した先進の防災瓦です。

高い水返し

動かない安定性

瓦裏面の構造に加えて、安定駒と二重性能で屋根に安定して張りつき、瓦のガタつきや傷みの心配がありません。台風や地震などに、特に安全性能を発揮します。

逆流防止

すれない合体構造

瓦と瓦の重なり部分が機能的に合体。タテ・ヨコの“ズレ”と“動き”をピッタリと止める合体構造になっています。

横漏れ防止

防災機能



緩勾配対応防災瓦 緩太郎

シンプルな形状で、緩勾配でも雨をシャットアウト。

2.5寸勾配においても標準品4.5寸勾配と同等以上の性能結果が得られました。

勾配	散水量	試験条件			試験結果
		圧力	加圧方式	時間	
30/100	4ℓ/m ² ・min	980Pa	定常圧	20分	流れ出し無し
25/100	4ℓ/m ² ・min	980Pa	定常圧	20分	流れ出し無し

H15.4.7 常滑窯業技術センター三河窯業試験場



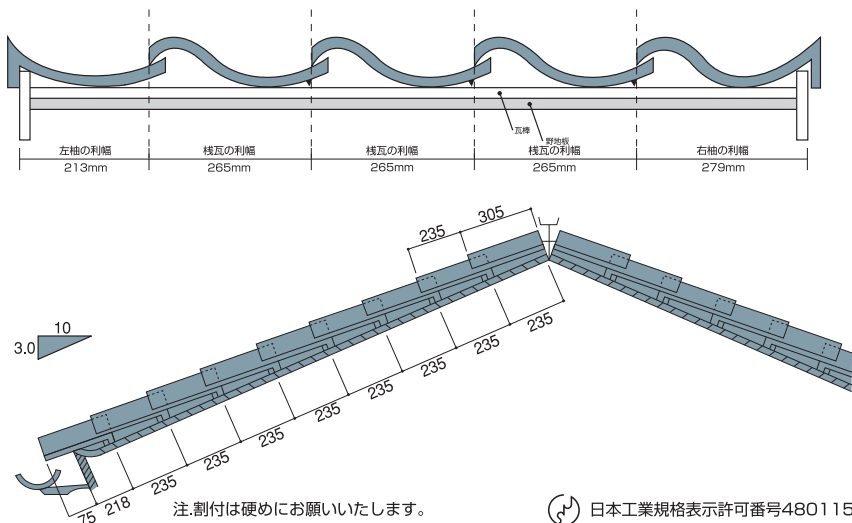
銀黒



銀色 (削)

DATA FILE

■防災瓦緩太郎割り付け寸法



■標準屋根勾配とその流れ長さ

標準屋根勾配	3.0/10	3.5/10	4.0/10	4.5/10	5.0/10	5.5/10	6.0/10
その流れ長さ	4m	6m	8m	10m	12m	15m	17m

[注意] 1: 三州産瓦を安心してお使いいただくための標準値です。
2: 屋根勾配が3/10未満の時は、ご相談下さい。

■規格寸法

寸法	全長 305mm(±4mm) 全幅 305mm(±4mm)	
備さ寸法	長さ	235mm(±4mm)
	幅	265mm(±4mm)
葺き枚数	16枚/m ² 53枚/坪	
重量	2.7kg/枚 143kg/坪	

■物性データ/JISに準ずる

項目	試験結果	試験方法
曲げ破壊荷重	1600N(164kgf)以上	JIS A5208 5.2
吸水率	6.5%以下	JIS A5208 5.3
凍害試験	異常なし	JIS A5208 5.4
飽和係数	0.65	飽和係数=吸水率 減圧吸水率

安全に関する ご注意

- 粘土瓦の施工には専門の工事が必要です。専門工事業者にご相談ください。工事に不備があると、落下・雨漏り等の原因になることがあります。
- 寒冷積雪地域あるいは強風地域では、特殊な工事が必要とする場合があります。こうした地域で粘土瓦を使う場合には、専門工事業者にご相談ください。
- 粘土瓦を使った屋根は、関連する工事標準仕様書に基づいて設計してください。特殊な設計を行う場合は、専門工事業者にご相談ください。

製品に関する お願い

- 粘土成分の違いや気圧など気象条件による焼成窯内雰囲気の変化により、微妙な色ムラが発生している場合があります。
- 焼きもの特有の若干のネジレや寸法のバラツキがある場合があります。また、瓦は重ね合わせて施工していきますので、葺き上げ後に瓦と瓦の間にスキマが発生することがあります。
- 施工後、日焼けによる色あせやホコリの付着などによる色合いの変化が発生する場合がありますが、屋根材としての品質・性能および耐久性を損なうものではありません。
- 陶器瓦(釉薬瓦)は貫入(かんにゅう)と呼ばれる表面亀裂が発生する場合がありますが、これは陶器製品特有の釉薬表面層に発生する亀裂であり、本体生地までの亀裂ではなく品質の劣化を伴うものではありません。
- 陶器瓦(釉薬瓦)には釉薬面にピンホールと呼ばれる小さいへこみや粘土素地の露出が発生している場合があります。釉薬の気泡や粘土に含まれる有機物などが燃焼して発生するものですが、焼きものとして、また屋根材としての品質上の問題は一切ありません。
- いぶし瓦は経年の変化による黒ずみなどの色変化が発生する場合がありますが、これは自然素材であるいぶし瓦特有の現象であり、品質の劣化を伴うものではありません。
- いぶし瓦は粘土に含まれる鉄分が瓦表面にある場合、雨水により点状の赤錆が発生する場合がありますが、これは品質的な劣化ではなく、表面層での一時的な現象であり、拡大したり、また内部に進行するものではありません。
- 製品は改良のため予告なく変更することがあります。
- 製品カタログ等の色調は、印刷のため実際の色とは他多少異なる場合があります。



株式会社
岩福セラミックス

本社 / 〒444-1322 愛知県高浜市二池町四丁目5番地28
TEL (0566) 53-0440 (代) FAX (0566) 52-0523
松本営業所 / 〒390-0851 長野県松本市大字島内1693番地52
TEL (0263) 48-2632 (代) FAX (0263) 48-2618

[注] 印刷物のため、現物とは多少色が異なる場合があります。ご了承ください。